

講習会・セミナーのご案内

財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

平成22年3月



— 「2008年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」及び「鉄骨梁端ガイドライン(2003)」を半日で解説する—

「2008年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」、 「鉄骨梁端溶接接合部の脆性的破断防止ガイドライン (2003)」講習会

今般、「2008年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル(冷間マニュアル)*1」及び「鉄骨梁端溶接接合部の脆性的破断防止ガイドライン(鉄骨梁端ガイドライン)*2」に関する講習会のご要望にお応えし、当該冷間マニュアル及び鉄骨梁端ガイドラインに関する理解を深められるよう、執筆者等より直接詳細に解説する定例講習会を開催いたします。

■*1「2008年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」は、平成19改正建築基準法における構造計算に関する基準の見直しにより、構造設計者の工学的判断に任されていた事項の一つとして「冷間成形角形鋼管」に関する設計方法(これまでの冷間マニュアルの内容)が「国土交通大臣が定める方法」として新たに平成19年告示第593号(ルート1関連)、同告示594号(ルート3関連)、同告示595号(ルート2関連)及び告示596号(ルート3関連)として規定されました。

■主催 財団法人 日本建築センター

■協賛 (予定) (社)日本鉄鋼連盟 (財)建築技術教育普及センター (社)建築業協会 (社)全国建設業協会 (社)東京建設業協会 (社)日本鋼構造協会 (社)全国中小建築工事業団体連合会 (社)全国鐵構工業協会 (社)東京鉄構工業協会組合 (社)鉄骨建設業協会 (社)日本建築家協会 (社)日本建築学会 (社)日本建築構造技術者協会 (社)日本建築士連合会 (社)東京建築士会 (社)日本溶接協会 (社)日本建築士事務所協会連合会 (社)東京都建築士事務所協会 (社)プレハブ建築協会

これらの告示の内容を詳細に解説するとともに最新の知見及び研究実績等を踏まえ改訂した、「2008年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」が平成20年12月に刊行され、広く活用されております。

■*2「鉄骨梁端溶接接合部の脆性的破断防止ガイドライン・同解説(2003)」は、兵庫県南部地震以降、鉄骨の梁端溶接接合部の脆性的破断発生の危険性が認識されたことから、これまでの研究成果に基づき、梁端接合部設計法、梁端接合部溶接施工法、梁の必要変形性能及び保有変形性能の評価法について詳細に解説したガイドラインとして平成15年に刊行されております。

構造設計、施工及び鉄骨製作の実務に携わる方々におかれましては是非ご受講下さいませようご案内申し上げます。

***冷間マニュアルと鉄骨梁端ガイドラインの2部制で開催します。**

開催日程

開催地	開催日	会場	定員
東京	平成22年 3月26日(金)	浜離宮建設プラザ 10F大会議室 東京都中央区築地 5-5-12 (TEL 03-3545-5156)	120

プログラム

時間割	内容	講師	
第一部	13:00~14:05	冷間成形角形鋼管マニュアル設計編	冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル 改訂委員会委員
	14:05~15:00	冷間成形角形鋼管マニュアル施工編	
15:00~15:30	休憩・受付		
第二部	15:30~16:15	梁端接合部設計法の概要	「鉄骨梁端溶接接合部の脆性的破断防止ガイドライン・同解説」編集委員会委員
	16:15~16:50	梁端接合部溶接施工法の概要	
	16:50~17:30	梁の必要変形性能および保有変形性能の評価法概要	

※上記時間は休憩を含みます。都合により、時間割等が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

受講料

- ①第1部「冷間マニュアル」のみ受講 5,000円(税込み。会場でお支払い下さい。)
- ②第2部「鉄骨梁端ガイドライン」のみ受講 5,000円(税込み。会場でお支払い下さい。)
- ③第1部「冷間マニュアル」及び第2部「鉄骨梁端ガイドライン」を受講 8,000円(税込み。会場でお支払い下さい。)
- *1部及び2部を両方受講される場合の受講料は割引価格となっております。

テキスト

- ①「2008年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」(平成20年12月改訂)
5,500円(税込)(定価5,775円(税込)の講習会特価) *必要な方は会場で購入下さい。
- ②「鉄骨梁端溶接接合部の脆性的破断防止ガイドライン・同解説」(平成15年版第2版)
5,000円(税込) *必要な方は会場で購入下さい。

申込方法

※申し込みの締め切りは、原則として各会場とも開催の2営業日前です。ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

ホームページから <http://www.bcj.or.jp>

- ①上記 URL より講習会参加申し込みフォームに必要事項をご記入の上、ご送信下さい。
 ②申込み受付後、確認メールをお送りいたします。
 ③確認メール送信後、10営業日以内に「参加証」をお送りいたします。
 お申込多数の場合、「参加証」の送信が遅れることがありますので、あらかじめご了承ください。

FAXで

- ①下記の講習会参加申し込みフォームに必要事項をご記入の上、FAXでご送信下さい。
 ②申込み受付後、10営業日以内に「参加証」をお送りいたします。
 お申込多数の場合、「参加証」の送信が遅れることがありますので、あらかじめご了承ください。

問合せ先

財団法人 日本建築センター／情報事業部 TEL： 03-5816-7523
 〒101-8986 東京都千代田区外神田 6-1-8

申込先FAX： 03-5816-7545

参加申込用紙

「2008年版冷間成形角形鋼管設計施工マニュアル、鉄骨梁端溶接接合部破断防止ガイドライン」講習会

参加会場		東京 3月26日(金)	
参加希望の講習に○印を付けてください。			
1. 第1部「冷間マニュアル」のみ受講		¥5,000.-	
2. 第2部「鉄骨梁端ガイドライン」のみ受講		¥5,000.-	
3. 第1部「冷間マニュアル」及び第2部「鉄骨梁端ガイドライン」を受講		¥8,000.-	
テキスト① 「2008年版 冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」を購入されますか。 (該当するものに○印をして下さい。*必ずご記入下さい。)			
1. 購入する	(¥5,500)	2. 購入しない(持参する)	
テキスト② 「鉄骨梁端溶接接合部の脆性的破断防止ガイドライン・同解説」を購入されますか。 (該当するものに○印をして下さい。*必ずご記入下さい。)			
1. 購入する	(¥5,000)	2. 購入しない(持参する)	
参加者名		(本紙1枚につき1名お申し込み下さい。)	
会社名・部署名			
住所(〒 -)			
連絡先 (連絡可能なもの)	TEL	FAX	
	メールアドレス		
講義準備のため参加者の「冷間マニュアル」の利用状況について該当するものに○印をして下さい。			
1. 全くの初心者である 2. 内容は理解している 3. 業務等で使っている			
講義準備のため参加者の「梁端ガイドライン」の利用状況について該当するものに○印をして下さい。			
1. 全くの初心者である 2. 内容は理解している 3. 業務等で使っている			
業種(該当するものに○印をして下さい。)			
1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他()			
◆BCJメールマガジン◆			
ホームページに新規に掲載されたトピックスやニュースなどのホットな情報を「BCJメールマガジン」で配信いたします。			
案内を希望する <input type="checkbox"/>		案内を希望しない <input type="checkbox"/>	
(該当するものにレ印をして下さい。)			